

お米〇Xクイズ (答え)

番	問い	答え
1	岡山県でたくさん作られているお米の品種（上位5つ）は、「アケボノ」「ヒノヒカリ」「あきたこまち」「コシヒカリ」「朝日」である。[答え] 平成24年産作付面積の上位5品種は、上記の順番どおりです。その他、酒造好適米の「雄町」は、9割が岡山県産です。	○
2	岡山県のお米が作られている面積は、約33,000haである。[答え] 平成24年産水稻の作付面積は、32,700haです。	○
3	岡山県のお米の収量は、10aあたり約530kgである。[答え] そのとおり。平年収量は、10aあたり526kgです。	○
4	岡山県のお米の生産費（お米を作る全ての経費=人件費、農地代も含む）は、60kgあたり約5,000円である。[答え] 平成23年産の生産費は、21,121円です。5kg換算だと1,760円となり、ほぼ小売価格と同じことが分かります。水稻栽培、大変なんでよ。	X
5	岡山県のお米の生産にかかる労働時間は、10aあたり約45時間である。[答え] そのとおり。平成23年産で45時間です。全国平均が約26時間ですから、かなり多いことが分かります。なんででしょうかねえー？	○
6	日本でいちばん作られているお米の品種は、「コシヒカリ」である。[答え] そのとおり。平成24年産では、30%をこえる面積で作付けされています。ちなみに2位は「ひとめぼれ」、3位は「あきたこまち」です。	○
7	お茶わん1杯（150g）のご飯には、約1000粒のお米が入っている。[答え] 約3300粒程度です。稲穂2株（穂が40本程度）でお茶わん1杯となります。	X
8	日本人一人が年間に消費するお米の量は、約100kgである。[答え] 昭和40年頃は110kgをこえていましたが、現在は60kgを割り込み半分程度まで減っています。米消費拡大、頑張りましょう。	X
9	日本の食料自給率（国内の食料消費のうち、国産でどの程度まかなえているか）は、カロリーベースで約50%である。[答え] 平成24年度において39%で、先進国のなかで最低の水準となっています。（アメリカ130%、フランス121%、ドイツ93%、イギリス65%）	X
10	田んぼには、洪水や土砂くずれを防いでくれる機能がある。[答え] 田んぼは、雨水をためてゆっくりと地下に出すことで、洪水や土砂くずれを防いでくれる機能があります。また、様々な生き物を育み、美しい田園風景が心を和ませてくれます。	○